

第47回全国育樹祭 基本計画(概要)

全国育樹祭は、継続して森を守り育てることの大切さを普及啓発するため、過去に全国植樹祭を開催した都道府県において開催する全国行事

【第47回全国育樹祭の開催方針】

- ・「木を伐って使い、植え育てる」機運を醸成し、美しく豊かな水と緑に恵まれたふるさと福井を次の世代へ継承する

【大会テーマ】

「育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地」
 神奈川県小田原市在住 井上 靖 さん

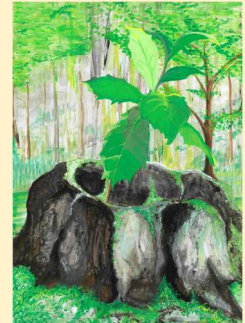
【シンボルマーク】

長野県長野市在住
 宮川 さやか さん



【大会ポスター原画】

越前市南越中学校1年
 (R4 当時)
 三田村 空美 さん



●開催概要

- 主催 福井県、公益社団法人国土緑化推進機構
- 開催時期 令和6年秋季
- 育樹祭行事
 - ①お手入れ行事
 - 【開催場所】一乗谷朝倉氏遺跡（福井市）
 - 【参加者数】約200人
 - 【内容】皇族殿下による、平成21年の全国植樹祭で天皇皇后両陛下がお手植えされた樹木の施肥、枝打ち等のお手入れ
 - ②式典行事
 - 【開催場所】サンドーム福井（鯖江市・越前市）
 - 【参加者数】約5,000人
 - 【内容】皇族殿下によるお言葉や各種表彰、緑の少年団活動の発表
- 併催行事 育林交流集会、全国緑の少年団活動発表大会
- 記念行事 国民参加の森林づくりシンポジウム、森林・林業・環境機械展示実演会
- 懇談会 皇族殿下の御臨席を仰ぎ、大会関係者等で開催

●運営計画

- ・「第47回全国育樹祭福井県実行委員会」を設立（令和4年度）
- ・「第47回全国育樹祭福井県実施本部」を設置（令和6年度）

●宿泊輸送計画

- ・県外からの参加者を対象に配宿を計画する
- ・参加者の安全かつ円滑な輸送のため、借上車両（バス等）の使用を基本とし、会場等周辺に駐車場を確保する

●会場整備計画

- ・円滑な運営に必要な仮設物の設営を行い、可能な限り福井県産材を使用する

●お手入れ行事計画

- ・皇族殿下が枝打ち等のお手入れをされるという育樹の実践を通して、「継続して森を守り育てていくことの大切さ」を発信する

●式典行事計画

- ・開催方針に基づき、大会テーマを象徴的に表現し、かつ、福井県の特徴を活かした式典とする